

西新宿5丁目プロジェクト

西新宿の空地の活用から醸成するコミュニティ

活動地域

東京都新宿区 西新宿五丁目

活動期間

2020年～継続中

活動体制

工学院大学 野澤研究室
アールアンドディ新建築都市研究所
COTONA.Inc:株式会社コトナ

活動キーワード

中心市街地 # エリアマネジメント
防災街区整備

所属メンバー

M1 斎藤桃乃
B4 守山真司 横島大介
B3 石月柊汰 井上沙宮良 金田拓巳
近藤晃 鈴木奈々子 芳澤翔太



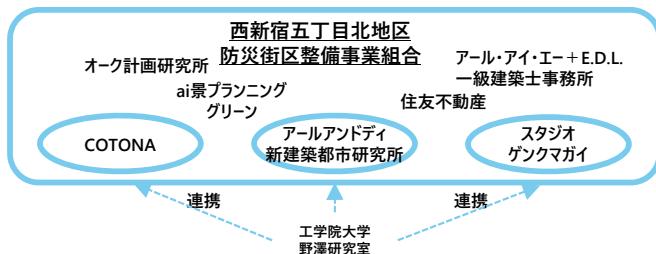
プロジェクト概要

西新宿五丁目で行われている「西新宿五丁目北地区防災街区整備事業」によって老朽木造住宅等の建替え促進、防災性向上、住環境の整備が進められている。この地区の前面には開発に際して行われたセットバックによる歩道上空地が存在する。この空間を再開発整備の段階から実験的にワークショップ等を行うことで、従前居住者と新規住民の接続的なコミュニティ情勢する機会を創出し、エリアマネジメントを将来していく上の基礎を築く。



活動経緯

都心部では数多く行われている再開発事業において高層マンション等が建てられ、そこに居住する人々のコミュニティが希薄になるという問題が挙げられる。そこでこのプロジェクトでは、整備の段階からまちびらきまでの間にコミュニティ醸成のための基盤づくりとなる活動を行う。



これまでの活動

2022

5月に西新宿五丁目プロジェクト第一弾イベントとして、モルックをプレイするイベントを開催。11月にも地域住民交流イベントを行った。

2023

5月に淀橋地域に新たに完成した「淀橋さくら公園」の周知及び、公園に込めた思いを伝える、よどばしまちびらきフェスタを開催した。

10月にイベントを通じて淀橋地域の賑わいを創出し、街に愛着を持ってもらうことをテーマにしたよどばしコミュニティフェスタを開催した

活動の様子



今年度の活動内容

今年度は、完成した淀橋さくら公園の様々な空間を使い倒し、エリアマネジメントの活動を認知してもらうこと、入居後の経過観察及び住民による管理参加の実態調査をすることを目標に活動を行った。「よどばしエリアマネジメント」の一員として、防災街区整備事業により区内に拡散した従前居住者と新住民の接続的なコミュニティを醸成するため、アルアンドディの事務所で地権者とイベントの打ち合わせを継続的に行ってきました。

今年度の第一弾は、よどばしまちびらきフェスタを開催した。イベントを通じて賑わいを創出し、まちに愛着を持ってもらい、当イベントを機会に人々のつながりを創出することをテーマにした。第二弾は、よどばしコミュニティフェスタを開催した。イベントを通じて淀橋地域の賑わいを創出し、まちに愛着を持ってもらうことをテーマにイベントを開催した。

よどばしまちびらきフェスタ

2023年5月27日に今年度完成した淀橋さくら公園の完成とまちびらきを記念して、この公園を会場にイベントを開催した。再開発後に西新宿に引っ越してきた高層マンションの住人の方と、元からこの地域に住んでいた方達の交流の場を作り、つながりを深めることを目的とした。



よどばしコミュニティフェスタ

2023年10月14日に、このイベントを通じて淀橋地域の賑わいを創出し、まちや淀橋さくら公園に愛着を持ってもらうことを目的とし、このイベントを開催した。昼の部には子育て世代の方々やお子さん、学生らが多く見られイベントを楽しんでいた。夜の部の落語には、会場がほぼ満員になるほど多くのご年配の方達が足を運んでくださいり盛況だった。



来年度の活動予定

【春のイベント】

お花見をテーマにし、新旧住民の交流の場を創出するイベントを2024年3/22～3/24の3日間で開催予定。

【アンケート調査】

春のイベント時に行う様々な形式のアンケート調査を検討中。イベントや住環境等の質問の他に、新旧住民の交流を図ったマップづくりを行い、淀橋周辺のまちづくりに興味を持ってもらう。